

第37回 秋田追分全国大会 開催要項

1. 大会主旨

民謡王国秋田県の中で最も親しまれているのが秋田追分であります。秋田追分の生みの親は五城目町出身の今は亡き鳥井森鈴氏（本名 儀助）で、秋田追分の正しい伝承と保存及び普及を図るため、全国の民謡を愛する皆さんから発祥の地であります当地で自慢ののどを披露していただきたく、秋田追分全国大会を開催するものであります。

2. 開 催 期 日

令和8年10月4日（日） 午前9時～（選手集合は午前8時）

3. 会 場

広域五城目体育館
秋田県南秋田郡五城目町上樋口字堂社 7 5
TEL 0 1 8 - 8 5 2 - 4 4 1 5 (当日の連絡先)
TEL 0 1 8 - 8 5 2 - 4 4 1 1
(当日の朝 7 時 ~ 8 時まで)

4. 主 催

秋田県五城目町・秋田追分全国大会実行委員会

5. 協 賛

秋田県民謡協会・湖東3町商工会・五城目町観光物産協会
五城目民謡森鈴会・八郎潟町民謡同好会

6. 後援

秋田県・秋田県教育委員会・(一社)秋田県観光連盟・五城目町教育委員会
(公財)日本民謡協会・(一財)日本郷土民謡協会・秋田県民謡同好会連合会・秋田魁新報社
朝日新聞秋田総局・毎日新聞秋田支局・読売新聞秋田支局・産経新聞社秋田支局
河北新報社・湖畔時報社・NHK秋田放送局・A B S秋田放送・A K T秋田テレビ
A A B秋田朝日放送・エフエム秋田・東日本旅客鉄道株式会社秋田支社
秋田中央交通株式会社・朝市と城のある街五城目商店会・五城目町芸術文化協会
ふるさと五城目会

7. 種 目

- ・一般の部 ～ 年齢に制限なし
- ・熟年の部 ～ 大会期日（10月4日）において満年齢が75歳以上の方
（熟年の部に該当する方でも希望があれば一般の部への出場が可能です。）
- ・年少の部 ～ 中学生以下の方
（中学生以下でも希望があれば一般の部への出場が可能です。）

8. 競 技 方 法

- ・一般の部 ～ 予選 → 「前唄」 3 小節 (歌詞の選択は自由)【予選通過者 10 名】
決勝 → 「本唄」 全部 (予選での前唄に続く本唄)
- ・熟年の部 ～ 予選 → 「前唄」 3 小節 (歌詞の選択は自由)【予選通過者 10 名】
決勝 → 「本唄」 全部 (予選での前唄に続く本唄)
- ・年少の部 ～ 「前唄」 全部 (予選なし。歌詞の選択は自由)

9. 表彰（提供）

【一般の部】

優勝	・大会会長賞〔・優勝旗 ・トロフィー ・賞状 ・副賞〕 ・内閣総理大臣賞（予定）・文部科学大臣賞（予定） ・秋田県知事賞 ・（公財）日本民謡協会賞 ・（一財）日本郷土民謡協会賞 ・秋田県民謡協会賞〔・賞状 ・トロフィー〕 ・スポンサー賞 ・大会実行委員長賞
準優勝	・大会会長賞〔・トロフィー ・賞状 ・副賞〕 ・スポンサー賞 ・大会実行委員長賞
第3位	・大会会長賞〔・トロフィー ・賞状 ・副賞〕 ・スポンサー賞 ・大会実行委員長賞

【熟年の部】

最優秀賞	・大会会長賞〔・優勝旗 ・トロフィー ・賞状 ・副賞〕 ・スポンサー賞 ・大会実行委員長賞
優秀賞	・大会会長賞〔・トロフィー ・賞状 ・副賞〕 ・スポンサー賞 ・大会実行委員長賞
奨励賞	・大会会長賞〔・トロフィー ・賞状 ・副賞〕 ・大会実行委員長賞

【年少の部】

最優秀賞	・大会会長賞〔・トロフィー ・賞状 ・副賞〕 ・大会実行委員長賞
優秀賞	・大会会長賞〔・トロフィー ・賞状 ・副賞〕 ・大会実行委員長賞
奨励賞 （若干名）	・大会会長賞〔・トロフィー ・賞状 ・副賞〕 ・大会実行委員長賞

※年少の部の出場者が3人以下の場合、順位は設けず、上記の賞の代わりに下記の賞を取り扱うこととする。

特別賞 若干名 ・大会会長賞 〔・トロフィー ・副賞〕
（年少の部として出場した選手全員が受賞する）

10. 応募

- ・出場資格 ○プロ、アマ問いません。
○過去、年少の部・熟年の部で最優秀賞を受賞した方でも、同部門への出場が可能です。
○熟年・年少の部に該当する方でも、一般の部への出場が可能です。
○歌詞は、別紙（1）（2）（3）の歌詞の中から一つだけ選んでください。
- ・出場料 一般の部・熟年の部 2,000円 年少の部 1,000円
- ・申込方法 申込書(郵便振替払込書)に必要事項を記入の上、出場料を添えて
8月21日（金）まで、最寄りの郵便局で送金してください。
（現金の受付はいたしません。申込書1枚につき1人の申込です）
- ・申込期限 令和8年8月21日（金）必着
- ・申込先 大会事務局 五城目町役場 商工振興課
〒018-1792 秋田県南秋田郡五城目町西磯ノ目1-1-1
電 話 018-852-5222 FAX 018-852-5369

11. 参観入場料 無 料